

かたつむり おやくそく の 通信



「かたつむりのおやくそく」を

ごみについて考えるきっかけに！

ごみ・資源について児童でもわかりやすく学ぶことができる冊子「かたつむりのおやくそくブック」を板橋区のホームページ上に掲載しています。

私たちが出したごみが埋め立てられる最終処分場は概ね50年以上使えるといわれています。しかし、その最終処分場は【23区で1つ】しかありません。

限りある最終処分場を長く使っていくためには、大人から子どもまで、皆様の協力が必要不可欠です。

この冊子が、児童の皆様や保護者の皆様にとって、ごみ・資源についての関心を持つきっかけとなるよう、ご家庭でも是非ごみの分別・リサイクルについて、お話してください。

※詳細は区ホームページをご覧ください。



必要なものを
すぐに見つけら
れるようにし、
余計なものを
購入しないよう
にしましょう。



修理できるものは
修理して、長く
大切に使うことで、
捨てるものを減ら
しましょう。



歯 磨 き 粉 や
石 け ん など、
最後まで使える
ものは使い切り、
無駄なごみを
減らしましょう。



食材を使い切り、
食べ残しをなくし、
ごみを減らしましょう。
買 物 の 際 は、
マイバッグを持参
しましょう。



ごみと資源を
正しく分別しましょう。

板橋かたつむり運動を

実施しています！

板橋区では3R（リデュース、リユース、リサイクル）の考え方を発展・拡大させた「かたつむりのおやくそく」を合言葉に、板橋かたつむり運動を独自に推進しています。

「かたつむりのおやくそく」は、ものを大切に使う、食材を無駄にしないなど、身近にできることから、ごみの減量・リサイクルに取り組んでいただくものです。

使用済みハブラシのリサイクルにご協力ください！

使い終わったそのハブラシ どのようにしていますか？

板橋区では、区内の公共施設（児童館・図書館・環境施設）や、一部商店街などで、使用済みのハブラシの回収を行っています。

使用済みのハブラシから新たなものを生み出す「ハブラシリサイクル事業」に、皆さんも是非ご協力ください。

※詳細は区ホームページをご覧ください。



【回収できるハブラシ】



ご家庭で使用したハブラシ
※掃除に使用したものも可



電動ハブラシ
(本体・付替ハブラシ)

フロス
歯間ハブラシ

天然毛のハブラシ

食品ロスの削減に向けて

食品ロスとは、まだ食べられるのに捨てられてしまう食品のことです。日本では、1年間で472万トンもの食品ロスが出ています。（令和4年度）これは日本中の人がおにぎり1個分に近い量の食品を毎日捨てている計算です。食品ロスの削減のために、一人ひとりができることから始めましょう。

フードドライブ

家庭で使い切れない食品を持ち寄って、地域の福祉団体や施設などに提供する活動です。板橋区では、区の施設や区内の一部店舗で、フードドライブを実施しています。詳しくは板橋区のホームページをご覧ください。



いたばし×タベスケ

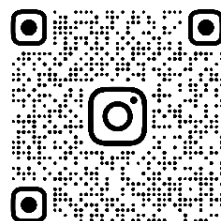
「タベスケ」とは、期限間近などで食品ロスになりそうな食品を、割引価格で購入できる、フードシェアリングサービスです。アプリやサイトから登録できます。詳しくは板橋区のホームページをご覧ください。



板橋区公式LINE・Instagramアカウントのご案内

資源とごみの出し方や 分別方法の確認
収集日やイベント情報のお知らせが見れます！

ぜひ友達登録してご利用下さい。



CITY_ITABASHI_SIGEN



この通信についてのお問い合わせは

板橋区 資源循環推進課 資源循環協働係 ☎（3579）2258